

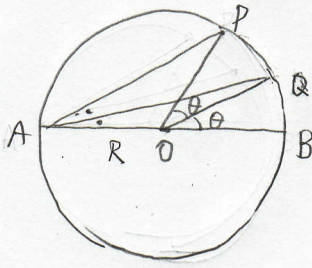


3C maximum

半径  $R$  の円の1つの直径を  $AB$ , 円周上の1点を  $P$ ,  $\angle PAB$  の2等分線と円周との交点を  $Q$ ,  $\angle PAB = \theta$  とする。

- (1) 線分  $AP$ ,  $AQ$  および弧  $PQ$  によって囲まれた面積  $S$  を  $\theta$  の式で表せ。  
 (2)  $S$  を最大にする  $\theta$  の値に対して  $\cos \theta$  を求めよ。

(1)



中心Oとし

[青山学院大]

$$\begin{aligned}
 S &= \triangle AOP + \text{弓形} OPB - \triangle AOQ - \text{弓形} OQB \\
 &= R \times R \sin 2\theta \times \frac{1}{2} + \pi R^2 \times \frac{2\theta}{2\pi} \\
 &\quad - R \times R \sin \theta \times \frac{1}{2} - \pi R^2 \times \frac{\theta}{2\pi} \\
 &= \frac{1}{2} R^2 \sin 2\theta + R^2 \theta - \frac{1}{2} R^2 \sin \theta - \frac{R^2 \theta}{2} \\
 \therefore S &= \frac{1}{2} R^2 (\sin 2\theta - \sin \theta + \theta)
 \end{aligned}$$

(2)  $R$  は定数

$f(\theta) = \sin 2\theta - \sin \theta + \theta$  の最大値を調べたい。

$$f(\theta) = 2\cos 2\theta - \cos \theta + 1$$

$$= 2(2\cos^2 \theta - 1) - \cos \theta + 1$$

$$= 4\cos^2 \theta - \cos \theta - 1$$

$$\cos \theta = \frac{-1 \pm \sqrt{1+16}}{8} = \frac{-1 \pm \sqrt{17}}{8}$$

$$0 < \theta < \frac{\pi}{2} \text{ である}$$

$$\cos \theta > 0$$

$$\therefore \cos \theta = \frac{1 + \sqrt{17}}{8} \quad \text{--- 接線の傾き ---}$$

$f(\theta)$  はこの前後で正から負に変わるから  $f(\theta)$  は  $0$  の値をとる最大値をとることになる。従ってその  $\theta$  は対応する  $\cos \theta$  の値は  $0$  のものがある

$$\text{従って } \cos \theta = \frac{1 + \sqrt{17}}{8}$$

